

**製品名: コネキシン 45 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09233**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	45kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GJC1
別名	GJC1; GJA7; Gap junction gamma-1 protein; Connexin-45; Cx45; Gap junction alpha-7 protein
遺伝子 ID	10052.0
SwissProt ID	P36383
免疫原	抗血清はヒト GJC1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280

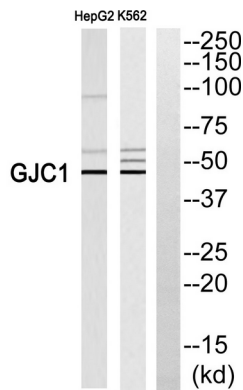
**背景**

この遺伝子はコネキシン遺伝子ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質はギャップジャンクションの構成要素で

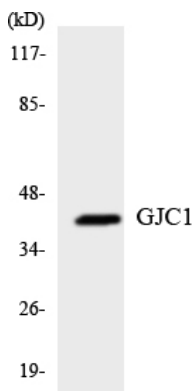
す。ギャップジャンクションは、細胞間チャンネルの配列から構成され、低分子量物質の細胞間拡散経路を提供します。同じアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: ギャップジャンクションは、コネクソンと呼ばれる膜貫通チャンネルの密集したクラスターで構成され、低分子量物質はこれを介して細胞から隣接する細胞へと拡散します。類似性: コネキシンファミリーに属します。ガンマ型サブファミリーです。サブユニット: コネクソンはコネキシンの六量体で構成されています。、

## 研究分野

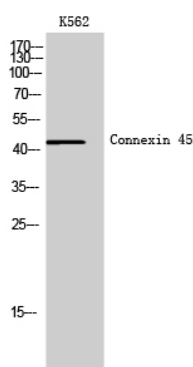
## 画像データ



GJC1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが GJC1 ペプチドでブロッキングされている。



GJC1 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



コネキシン 45 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析